

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	通常砂防事業					
地区名	中横山川					
事業箇所	新城市字横川					
事業のあらまし	<p>中横山川は、愛知県の新城市字横川に位置し、保全対象として人家3戸及び市道横川線、公民館を有する土石流危険渓流である。</p> <p>流域の地質は火山噴出物花崗閃緑岩で風化が著しく進み、渓流内至る所で崩壊を起こし、土砂生産も著しいため、早急な土石流対策が必要であった。そのため平成18年度より砂防堰堤工、渓流保全工の整備に着手し、平成21年度に概成した。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保全人家3戸、市道横川線、公民館を土石流災害から保護する。</li> </ul> <p>【副次目標】（事前評価時に設定した場合、記載する）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なし</li> </ul>					
事業費	事業費		内訳			
	1.6億円		□工事費1.0億円、□用補費0.1億円、□その他0.5億円			
事業期間	採択年度	平成18年度	着工年度	平成19年度	完成年度	平成21年度
事業内容	砂防堰堤工 1基（高さ7.5m） 渓流保全工 111m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>主要目標に掲げられた保全対象を保護するために設置された砂防堰堤は、土石流を捕捉する機能を有している。現在、砂防堰堤は健全な状態であることから、土石流に対する必要な機能を維持していると考えられ、目標は達成されている。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>主要目標に対し、目標を達成した。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>該当なし。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>該当なし。</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	II評価より、特に今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	II評価より、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	本事業は従来からの手法により対策を実施しているため、同種事業に反映すべき事項は特になし。					